

がっかいんかくい  
学会員各位

き そきょういくほしょうがっかい だい かいけんきゅうたいかい ごあんない  
基礎教育保障学会 第7回研究大会のご案内

がっかいん みな へいそ ほんがっかい うんえい ただい ごきょうりよく まこと  
学会員の皆さまには、平素より、本学会の運営に多大なるご協力をいただきまして、誠にありがとう  
ございます。

わ せ だ だ い が く かいさい よてい き そきょういくほしょうがっかいだい けんきゅうたいかい たいめん きほん  
さて、早稲田大学での開催を予定している基礎教育保障学会第7回研究大会は「対面を基本とし、  
おんらいんさんかのかのう はいふれっくすけいしき かいさい  
オンライン参加も可能とするハイフレックス形式」で開催することとしました。現時点で、開催時期のコロナの  
かんせんじょうきょう じゅうぶん みとお おずか かくだいがく かんせんたいさく てってい じゅぎょうけいたい たいめん  
感染状況を十分に見通すことは難しいのですが、各大学とも、感染対策を徹底しながら、授業形態を対面  
ちゅうしん  
中心としてきていることに鑑み、このような形で決定した次第です。

みな ちよくせつ あ き そきょういくほしょう けんきゅう せいか じょうほうとう きょうゆう こうりゅう  
皆さまと直接お会いして、基礎教育保障にかかわる研究の成果や情報等の共有・交流ができるこ  
とを楽しみにしております。多くの方々のご参加をお待ちしております。なお「懇親会」につきましては、  
たの たの いんしよく ともな こんかい かいさい いんしよく ともな こうりゅうかい かいさい よてい  
多人数での飲食を伴うため、今回も開催しませんが、飲食を伴わない「交流会」は開催する予定で  
すので、ぜひご参加ください。

き そきょういくほしょうがっかい だい かいけんきゅうたいかい じっこういんかい  
基礎教育保障学会 第7回研究大会実行委員会

たいかいじむきょく れんらくさき  
<大会事務局の連絡先>

でんしめーるあどれす  
☆電子メールアドレス：[jasbel.taikai@gmail.com](mailto:jasbel.taikai@gmail.com)

と あ どう かぎ ねが  
※お問い合わせ等は、できる限りメールでお願いします。

でんわ  
☆電話：080-5624-4649(京都女子大学 発達教育学部 岩槻知也)

たいかいさんかもうしこみほうほう  
<大会参加申込方法>

けんきゅうたいかいさんかきぼうかたがいつかど  
研究大会に参加ご希望の方は、8月20日(土)までに、下記のURLにあるGoogleフォーム  
(<https://forms.gle/hHpXPqVAG6KXaENS9>)にてお申し込みください。お申し込みいただいた  
みなさまのうち、オンライン参加をご希望の方には、後日(研究大会直前ごろ)、オンラインミーティング  
に参加するための情報(参加方法の詳細やミーティングID・パスワード等)をご連絡します。

※ 自由研究発表・実践報告及びポスター・活動発表の発表申込については、別途ホームページ上に

アップする「自由研究発表・実践報告要項」「ポスター・活動発表要項」をご参照ください(6月初旬に  
はアップします)。

さいしんじょうほうがっかいホームページないたいかいじょうほうらん  
最新の情報は、学会ホームページ内の大会情報をご覧ください。

きそきょういくほしょうがっかいホームページ:<http://jasbel.org>

たいかいじょうほう  
大会情報:<http://jasbel.org/taikai/>

かいさいび ないよう  
**1.開催日・内容**

ねん がつみっか ど ① りじかい そうかい ぜんたいかい じゅうけんきゅうはっぴょう じっせんほうこく こうりゅうかい  
2022年 9月3日(土) ①理事会・総会、②全体会、③自由研究発表・実践報告、④交流会

ねん がつよっか にち ① ばねるでいすかつしよん げんちきかく  
2022年 9月4日(日) ① パネルディスカッション(現地企画)

② とくていかにけんきゅう しんぼしゅうむ とくていかにけんきゅう ほんがっかい  
②「特定課題研究」シンポジウム(「特定課題研究」とは、本学会が

とくてい てーま さだ じゅうてんてき おこな けんきゅう さ  
特定のテーマを定めて重点的に行う研究のことを指します。)

③ ぼすたー かつどうはっぴょう  
③ ポスター・活動発表

ばねるでいすかつしよん げんちきかく てーま しゆし がつよっかごぜんかいさい  
<I>パネルディスカッション(現地企画)のテーマと趣旨(9月4日午前開催)

【テーマ】 がいこく るーつ しょうねんいんざいいんしゃむ しゃかいてきおうぶろ ぐら むかいはつ にほんごきょういく かんてん  
【テーマ】「外国にルーツのある少年院在院者向け社会適応プログラム開発:日本語教育の観点から」

もくてき がいよう  
【目的と概要】

えい もくてき ほんばねる れいわ ねん ねん ほうむしやうきやうせいきよくしょうねんきやうせいか ていけつ ぶろ じえくと  
(a)目的: 本パネルは、令和2年(2020年)法務省矯正局少年矯正課と締結したプロジェクトである、

しょうねんいん しゃかいてきおうかていおよ に ざいせき いぶん かいけい も ざいいんしゃ にほんごきょういく  
「少年院における社会適応課程I及びIIに在籍する異文化背景を持つ在院者のための日本語教育

ぶろ じえくと もと ぜんこく しょうねんいん ざいいん しょうねん ほうおきやうかん いんたびゅー ちやうぎ あき  
プロジェクト」に基づき、全国の少年院に在院している少年、ならびに法務教官とのインタビュー調査から明

らかになった、アウトリーチタイプの外国人への日本語リテラシーの意義の検証結果を発表することを目的とする。

びー がいよう がいこく るーつ しょうねん しょうねんいんざいいんしゃすう ばあく れいわ ねん がつ かくしょうねんいん たい  
(b)概要:外国にルーツのある少年の少年院在院者数を把握するため、令和2年10月より各少年院に対し

わ せ だいがくみやざきけんきゅうしつ しょうねんきやうせい ぎやうどう いぶん かいけい も しょうねん ざいいんじやうきやう  
て早稲田大学宮崎研究室は、少年矯正課と共同で「異文化背景を持つ少年の在院状況」についての

あん けーとちやうぎ じっし あん けーとちやうぎ じやうじ めいていど がいこく るーつ しょうねん しょうねんいん  
アンケート調査を実施してきた。アンケート調査から常時75名程度の外国にルーツのある少年が少年院に

ざいいん あき かわて れいわ ねん がつげんざい じよしがくえん ふく しょうねんいん いるいしょうねんいん  
在院していることが明らかとなった。加えて、令和4年2月現在、女子学園を含む6少年院と2医療少年院に

ざいいん しょうねん しゅついでんしゃ いんたびゅー とお しゅうしゅう てーた ぶんせき しょうねんいん  
在院する少年、ならびに出院者へのインタビューを通し、収集したデータを分析している。少年院では、こ

れまで、しゃかいてきおうかていえい えい ふく もの がいこくじんどう にほんじん こと しょうくじやう はいりよ じやう  
れまで、社会適応過程A3,A5に含まれる者のみが「外国人等で、日本人と異なる処遇上の配慮を要するも

の」とされており、日本文化や生活習慣の指導などが行われてきた。しかしながら、こうした矯正教育課程以外の課程に区分される外国にルーツのある少年もおり、そうした少年の中には、日本語での意思疎通に問題を抱える者もいる。彼らは、通常、日本人非行少年と同様の矯正教育課程で指導を受けているが、日本語能力や日本文化への理解度の低さなどから、矯正教育の効果的な実施に支障を生じていることが明らかとなっている。つまり彼らは、日本語教育が行き届いていないアウトリーチタイプの外国人であることが明らかである。アンケート調査に基づき、当該の在院者にインタビューしたところ、日本語に対する自己評価は高いものの、日本語の難しさを感じている少年も存在することや、コミュニケーション能力に課題を感じており、対人関係が苦手な、日本語で自分の気持ちを伝えることが苦手なため、社会で通用する言葉を見つけたという在院者の存在が明らかになった。共同研究では、少年院出院後の社会復帰を見据えるための能力の測定方法も開発する予定であるが、日本語の支援が、なかなか行き届かないこうした在院者の矯正教育プログラムの改善の一環とする提言を取りまとめたことを考えている。

## <2>「特定課題研究」シンポジウムのテーマと趣旨（9月4日午後開催）

【テーマ】「インクルーシブな社会に向かうリテラシーとは何か」

【趣旨】

リテラシーの学びは、どうすれば記号によって操作される人間を大量生産するような学びではなく、一人ひとりが固有性を取り戻し、インクルーシブな社会に向かう学びとなりえるのだろうか。本シンポジウムでは、身体性を基盤にして固有の世界を読み解いていく営みをリテラシーと捉え、基礎教育の学びの可能性を追究したい。

かいさいほうほう たいめんおよ ずーむ おんらいんみーていんぐ はいふれっくすがた  
**2.開催方法**：対面及びZoomによるオンラインミーティング(ハイフレックス型)

たいかいについて  
**3.大会日程**

がつみっか ど 9月3日(土)	りじかい 理事会 9:00~10:30	きゅうけい 休憩 10:30 ~ 10:45	そうかい 総会 10:45 ~ 11:45	ぜんたいかい 全体会 11:45 ~ 12:15	ちゅうしょく 昼食 きゅうけい 休憩 12:15 ~ 14:00	じゅうけんきゅうはつびょう 自由研究発表 じっせんほうこく ・実践報告 14:00~17:00	こうりゅうかい 交流会 17:10~ 18:10
がつよっか にち 9月4日(日)	ばねるでいすかつしょん パネルディスカッション げんちきかく (現地企画) 9:30~12:00	ちゅうしょくきゅうけい 昼食休憩 12:00~14:00		とくていかにけんきゅう しんぽじうむ 「特定課題研究」シンポジウム 14:00~16:30			
		きゅうけい 休憩 12:00~ 12:15	ぽすた二 かつどう ・活動 はつびょう 発表 12:15~ 14:00				

たいかいさんかひ  
**4.大会参加費**

(1)対面参加：かいじん えん 会員1,000円 ひかいいん えん 非会員2,000円 だいがくせい いんせい えん 大学生・院生500円

(2)オンライン参加：むりょう 無料

## 5.大会会場案内

たいかいかいじょう たいかいかいじょうあんない  
大会会場：早稲田大学・早稲田キャンパス7号館(〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1)

(1)交通アクセス：[早稲田キャンパス - 早稲田大学 \(waseda.jp\)](#)

(2)キャンパスマップ：[早稲田大学\\_構内案内図\\_202109.pdf | Powered by Box](#)